

## 事業所における 自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 31 日

事業所名 太田第 2 事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	利用者に応じた部屋割り等を実施しております。	
	②	職員の配置数は適切である	5	0	法令で必要とされている以上の職員数を配置しております。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2	すべてのバリアフリー化は難しいですが、視覚的情報の提示を行う等の工夫を行っております。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	毎日、午前と午後、計 2 回の清掃を行い、清潔な環境整備を心がけております。	
業務 改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	毎朝打ち合わせを行い、職員間での情報共有を行っております。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	年に 1 回以上の実施を行い、業務改善への参考とさせて頂いております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	評価表の結果を当事業所のホームページにて公表しております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2		必要に応じて第三者からの意見を頂戴し、業務改善に努めてまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	定期的な研修への参加を行っております。また、事業所内でも研修を実施しております。	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	3か月に1回のモニタリングを行い、個別支援計画の作成を行っております。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	年に1回以上、アセスメントツールを利用し、利用者の達成度の確認を職員間で行っております。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	ガイドライン等を参考にし、保護者や利用者の意向を踏まえた作成を心がけております。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	支援計画と照らし合わせながら支援の立案を行い、支援しております。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	職員で話し合う時間を設け共通した立案ができるよう心がけております。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1	利用者によっては固定化が必要な状況もありますが、支援への創意工夫は常に心がけております。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5	0	利用者によっては、個別支援や集団支援への偏りがありますが、月に一度のイベントを開催する中で偏りへの解消にも注意を払い支援をしております。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	毎朝、打ち合わせの中で確認し、実行しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	引継ぎが翌日になってしまうこともありますが、確実な情報共有を行っております。

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	支援終了後にはその日の様子や特記事項などを必ず記録を残しております。	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	3か月に1回のモニタリングを行い計画の見直しを行っております。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1	児童発達支援管理責任者が毎回出席をしております。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	1	保護者の要望に応じて、情報提供などの連携を行っております。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	2		該当する利用者がおりません。今後も利用者の必要性に応じて、各機関との連携を図っていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	2		該当する利用者がおりません。今後も利用者の必要性に応じて、各機関との連携を図っていきます。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	会議への参加や、引き継ぎ書等の作成を行い、連携を図っております。	
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	学校公開日などに出向くなどして連携に努めています	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	定期的開催される研修に参加させていただき、支援の向上に努めています。	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	4		他の施設の方との交流の機会がほとんどありません。今後前向きな検討を進め取り組んでいきたいと思っております。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	2	協議会への参加を行っています。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	1	支援終了後に保護者との振り返りの時間を必ず設けております。その他にも随時相談等を行っています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	3	イベント開催時や、支援終了後などに適宜助言等を行っています。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	見学や契約時に必ず説明を行っています。その他、質問にも適宜回答をさせて頂いております。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	個別支援計画作成後は、必ず説明を行い、同意を得た上での交付を行っています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	支援終了後や、モニタリング時等に相談に応じております。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	年に2,3回程度の保護者会を行い、保護者同士の連携にも配慮をしております。	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	受付者・解決責任者の選定を行い、体制を整える等、迅速な対応を心がけております。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	イベントのお知らせや、製作物を掲示する等の情報発信を行っています。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	情報提供の際などには予め、保護者からの同意書を得る等し細心の注意を払っております。	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	視覚的な情報収集ができるような工夫等を行っています。	

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	2	3		随時見学を受け入れる等、開かれた事業運営を心がけているものの、地域住民の招待機会が少ない為、今後はイベントの開催などで改善を図っていきます。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	マニュアルの策定や訓練を行い対応できるように心がけております。また、掲示物による注意喚起も行っております。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	月に一度、あらゆる災害を想定した訓練を利用者と共に実行しております。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	利用前に聞き取りを行い状況把握に努めています。予め保護者から対応方法を伺っております。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1	事前に聞き取りを行いアレルギーの有無を確認して対応しております。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	事例集の作成を行い、発生時には都度、共有を図っております。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	研修への参加、事業所内での研修の実施を行い、適切な対応を常に心がけています。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	集団療育では、保護者に予め説明を行い、同意書を得た上で細心の注意を払って支援を行っております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。



	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2	1	0	保護者会議はいままで行われていません。	年に2,3回程度開催しております。開催の約1か月前に掲示板等にて周知をしておりますが、今後は周知方法等も工夫していきたいと思っております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	1	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	2	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	1	0	2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13	1	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	0	0	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	0	2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	1	・毎回とても楽しみにしています。 ・はい、すごく！ ・他の保護者からも楽しんでしていると聞きます。	ありがとうございます。今後も適切な運営に努めてまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	13	1	0	0	・とても感謝しています。 ・はい、満足しています。満足していると共に安心して預けることができます。	ありがとうございます。今後もより一層の研鑽を行い、良い支援の提供に心がけてまいります。

【自由記述より】きらりへ通えることになって、いままでの様子が変わりました。家族や友達と接することが多くなりました。それと、落ち着きと集中力が良くなりました。どうもありがとうございました。（きらりより：今後も、子どもに寄り添った支援を心がけ、よりよい成長へと繋いでいけるよう、職員一同、努力してまいります。）

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。